

# リンダリンダ

女子高生がブルーハーツ。

ボーカルは韓国からの留学生!?

高校生活最後の文化祭  
ただ、何かを  
刻みつけたかった。



ベ・ドゥナ 前田亜季 香椎由宇 関根史織 (Base Ball Bear) 監督: 山下敦弘 主題歌: 「終わらない歌」(ザ・ブルーハーツ)

三村泰代 通川潮音 山崎優子 (me.ism) 甲本雅裕 松山ケンイチ 小林且弥 小出恵介 三浦誠己 リリィ 藤井かほり 近藤公園 ビエール 山本浩司 山本剛史  
脚本: 向井康介 宮下和雅子 山下敦弘 / プロデューサー: 根岸洋之 定井勇二 / 撮影: 池内義浩 / 照明: 大坂慶夫 / 録音: 都 弘道 / 美術: 松尾文子 / 編集: 宮島竜治 / ハンドプロデュース: 日井良明 / 音楽プロデューサー: 北原京子  
音楽: James Iha / サントラ監: ユニバーサル ミュージック / 特写: 栗野雅人 / 第1回日本映画エンジェル大賞受賞作品 / 製作: 「リンダリンダ」パートナーズ (COVERS&CO. ハップ ビターズ・エンド ケイブ)  
製作賛助: 角川出版事業振興基金 委託 / 配給: ビターズ・エンド 協賛: KOREAN AIR 協力: MUSIC ON TV ENP Roland Pearl 2005/日本/114分/カラー/DTS [www.LINDA3.com](http://www.LINDA3.com)



## 女子高生がブルーハーツ! ボーカルは韓国からの留学生!? 笑えて泣けて、キュンとなる 21世紀型青春バンド・ムービー誕生!

高校生活最後の文化祭で、ひょんなことからブルーハーツのコピーをやることになったボーカル不在のガールズバンド。彼女たちがボーカルとして声をかけたのは、なんと韓国からの留学生?! 本番まであと3日。寄り道だらけの猛練習が始まった!

今なお根強い人気を誇るブルーハーツ。その創成期に生まれた女子高生たちが、残りわずかな高校生活を惜しみつつ楽しみつつ、数日間ブルーハーツをコピーし、思いもよらなかった輝きを放ってゆく。ユーモアとせつなさをちりばめながら、つたなくもいとおいしい青春の達成感をリアルに切り取っていく、笑えて泣ける青春映画の傑作が誕生した。

## 韓国女優ペ・ドゥナが日本語でシャウト!! キュートでロックな女優陣

留学生・ソンを演じるのは、『はえる犬は噛まない』『TUBE』などでファン急増中のペ・ドゥナ。ブルーハーツを日本語でシャウトし、キュートな歌声を披露する。『バトル・ロワイアル』の前田亜季が、響き役でとびきりの笑顔と見事なスティックさばきを見せれば、『ローレライ』で注目を浴びた超大型新人・香椎由宇が、勝ち気な悪をキリリと演じる。ふたりとも、本作のためにドラムとギターを習得、その演奏シーンは圧巻だ。そして、Base Ball Bearの本職ベーシスト・関根史織が、演技初挑戦にしてクールなベースの望を自然体で演じている。

また、『チルソクの夏』の三村恭代、「天使の歌声」と称されるボーカリスト・湯川潮音、名バイプレイヤー・甲本雅裕らが脇を固め、山本浩司や山本剛史といった山下監督作品お馴染みの面々も顔を見せる。

“愛すべきダメ男を描かせたら日本一”と評されて久しい、若き天才監督・山下敦弘が、『リンダ リンダ リンダ』では、10代女子の心の微妙な揺れや高揚を繊細かつ明朗に活写、青春のかけがえのない日々をスクリーンに焼きつけた。映画の核となる音楽面では、バンドプロデュースをムーンライダーズの白井良明が手掛けているほか、スマッシング・パンクキッズのギタリストとして90年代をリードしたジェームス・イハが、やさしくも躍動感あふれる劇中スコアを書き下ろし、ブルーハーツの名曲と共に学園生活を鮮やかに彩っている。

モバイルサイトはここから!  
もしくは  
mail@linda3.comへ  
空メールを送れば  
モバイルURLを  
ゲット可能!

[www.LINDA3.com](http://www.LINDA3.com)

# 夏休み、全国ロードショー!!

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中!  
劇場窓口、都内プレイガイド、チケットぴあにて

※劇場窓口でお買い求めの方には、オリジナル“ギター型ピンバッジ”をプレゼント!(限定数)



シネセゾン 渋谷  
道玄坂ザ・プライム6F 03-3770-1721  
[www.cinemabox.com](http://www.cinemabox.com)

新宿 K's cinema  
新宿駅東南口2分  
甲州街道沿道トコモショップ左入  
03-3352-2471  
[www.ks-cinema.com](http://www.ks-cinema.com)

吉祥寺ハウスシアター  
中央口・サンロード街・  
西友先左側  
0422-22-3555  
[www.baustheater.com](http://www.baustheater.com)

